

5月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後遊び
1	日		
2	月	NRT学力テスト(2~6年) 委員会活動	○
3	火	憲法記念日	
4	水	みどりの日	
5	木	こどもの日	
6	金	食育朝会 遠足(若郷 1~3年)	○
7	土		
8	日		
9	月	クラブ活動(4~6年) 青葉読書週間	○
10	火	放課後鼓隊 6年移動教室	○
11	水	6時間授業	○
12	木	放課後鼓隊	○
13	金		○
14	土		
15	日		
16	月	クラブ活動(4~6年)	○
17	火	5時間授業 水曜時程 避難訓練	○
18	水	6時間授業 5年移動教室	○
19	木	放課後鼓隊	○
20	金		○
21	土		
22	日		
23	月	6時間授業	○
24	火	放課後鼓隊 遠足予備日(1~3年)	○
25	水	音楽朝会 6時間授業(2~6年)	○
26	木	キャンプ荷物だし 放課後鼓隊	○
27	金	4年若郷キャンプ	×
28	土		
29	日		
30	月	プール清掃	○
31	火	プール清掃予備日 放課後鼓隊	○

- 【生活指導目標】 きまりを守って行動しよう
- 【安全指導目標】 校内での安全な過ごし方を考えよう
- 【保健指導目標】 健康な習慣を身に付けよう
- 【給食指導目標】 朝ごはんを食べよう

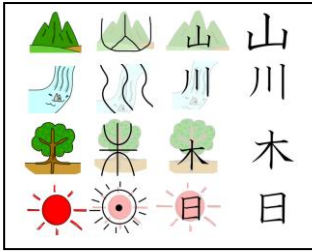


新島 学びの庭

No. 100 5月号
平成28年5月1日
新島村立新島小学校
学校だより

小学生の漢字学習は大切です

校長 加藤 謙二



先日、二年生の教室で子供たちと話していたときのことです。教室に漢字カードが貼られていたので「覚えましたか」と聞くと、「はい」「他の字も書けます」と口々に話してくれました。子供たちが漢字学習に興味をもってくれるのがうれしいです。今月号は、小学生の漢字学習がどれだけ大切かという話をします。ご家庭でも話題にしてみてくださいと思います。

小学生は、卒業までに常用漢字のうち一〇〇六字を習います。これは、全体の四十七%に相当します。約半数です。そして、残りを中学校、高校で学習するわけです。

ところで、こんなデータがあります。平成二十八年度から過去五年間の都立高校の入試問題を調べてわかったことです。漢字の書き取り問題(全二十五問、三十九漢字)は、どの程度のレベルだったと思いますか。

高校の入試です。中学生が習う難しい漢字も当然、出題されたと思う方が多いのではないのでしょうか。私もそう考えていました。しかし、それは間違いです。

実際は、一年一一字、二年一八字、三年一七字、四年一三字、五年一九字、六年一十一字でした。

つまり、高校入試で出題された書き取り問題は、いずれも小学校六年生までに習う漢字だったのです。五、六年生で習う漢字が多いですが、中には、「車窓」の「車」のように一年生で習う漢字、「売買」のようにいずれも二年生で習う漢字もありました。中学生で習う漢字は一間も出題されていませんでした。意外ではありませんか。しかし、このことは、それだけ小学校で習う漢字の学習がどれだけ大切かを表していると思うのです。

丁寧に、何度も書き、使ってこそ覚えられるのが漢字です。子供たちが意欲的に学習することを期待します。そのために、学校も指導を工夫していきます。御家庭でも声かけをお願いします。

離任者挨拶

新島小で小学校教員生活最後の年を過ごさせていただき、大変幸せでした。一年間でしたが、何年も居続けていたかのように親しくしていただいたり、子供たちにいろいろな経験させる活動にご協力をいただいたりしたこと、心から感謝しています。「ふるさとを愛し、未来を拓く新島っ子」の活躍を応援しています。

前校長 片岡 祥二

三年間、新島小学校では、大変お世話になりました。新島小学校で過ごした日々は、私にとつての生涯の宝物です。明るく元気な子供たちや温かい保護者の皆様には、感謝の気持ちしか見つかりません。今は新島で学んだことをいかして、日々精進の毎日です。本当にありがとうございました。新小は、新島は、私の心のふるさとです!!

前副校長 藤田 昌弘

山が見え、校庭で鳥がたくさん鳴いている、自然いっぱい
の青梅の学校で、三年以上三五〇人の子供たちの図工を教えることになりました。素直でやる気いっぱいの子供たちなので、毎日、楽しく元気に過ごしています。

新島で暮らし、働くことができたこと。思い出すと今でも
幸せな気持ちになります。大好きな島の子供たちの成長を、
これからもずっと応援しています!また会える日まで!!
193

前図工専科 小林 育美

短い期間でしたが、新島の子供達と過ごした三年間という
歳月はとても充実し、とても楽しいものでした。クラスの
供はもちろんのこと、他のクラスの子供や保護者、地域の皆
さんから温かくしていただき、とても幸せでした。ありがと
うございました。

今度は調布の国領小学校に転任しました。毎日ドルニエが
上空を通るたびに、新島を恋しく思っています。新島の皆さ
んとのよき思い出を胸に頑張ります。

前六年担任 鈴木 隼人

吉祥寺の上空に時折、ドルニエの姿を見つける度に『新島
に戻りたい・・・』と何度も考えてしまう今日この頃です。

三年間を振り返ると、楽しかった思い出が走馬灯のように
駆け巡ります。キャンプでの天草を使った『流しトコロテン』
新島の方言を用いた学芸会『新島桃太郎』、樺の実を搾ったり、
燻製による保存食を作ったりと、子供達に大人気だった『防
災学習』クラブでは前浜海岸で割ったスイカを泳ぎながら食
べました。どれをとっても新島小だからこそできた学習で
す!このような機会を与えていただいた新小の子供達と保護
者の皆様に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

前五年担任 小林 直哉

皆さんの笑顔と、新島の青い海や広い空、緑の山々が恋し
くて、ついつい水曜日に船や飛行機に乗りたくなってしまう
ます。皆さんと過ごした五年間は私にとつてかけがえのない
宝物です。五年間本当にありがとうございました。皆さんの
素敵な笑顔がこれからもずっと続いていきますように、こち
らから応援しています。

前カウンセラー 高安 陶子

学校の取り組み

通級指導教室 チャレンジ」より

「通級指導教室」と聞くと、馴染みのない言葉に、身構え
てしまう方もいるかもしれません。しかし、その実態は、
一人一人のつまづきを改善していくことのできる“きつ
かけの場”です。

通常の学級に在籍している子供たちを対象にしている
「チャレンジ教室」は、子供たちの困り感の原因を見つけ
る所から始まります。その後、その困り感に寄り添い、根
本的な課題の解決を目的とした学習を行っていきます。

学習内容は、子供たちがそれぞれに抱える困り感によつ
て変わってきます。学習に関することであれば、学習をし
ていくために必要な力を育てるための学習や既習事項の
確認などを行います。一方、対人関係に関することであれ
ば、コミュニケーション能力を育てるために、言葉の意味
を理解したり、言葉で表現したりする力などを身につけて
いきます。これ以外にも、目的に応じて、様々な教具を用
いたり、環境を操作したりすることにより、柔軟に対応す
ることができます。

今年度は、鶴岡と齋藤がチャレンジを担当しますが、担
任とはもちろんのこと、スクールカウンセラーや専門・医
療機関等とも連携をとり、よりよい支援の方法を検討しま
す。その際、個人の秘密は固く守られます。

学年が下になればなるほど、子供たち自身が自分の困り
感に気付くのは難しいと考えられます。子供たちと生活す
る中で、御家庭で気付いたこと、お困りのことがあったと
き、そして、お子さんの口から困り感についてお話があつ
たときなど、お一人で悩まず、お気軽に御相談ください。
ご質問のみでも受け付けています。

チャレンジ教室

― 教具として使うタブレット ―



緊急時引き取り訓練について

六月二十一日(火)に緊急時引き取り訓練を行いま
す。保護者の方は午後二時二十五分までに体育館にお
越しください。また、若郷の保護者の方で当日やむを
得ず引き取りができない場合には、事前にお知らせく
ださい。